

20 万分の 1 土地保全図シームレスデータ 説明書

平成 22 年 3 月

国土交通省土地・水資源局

目 次

1. 本成果利用にあたっての注意事項	1
2. 全国統合化データ作成にあたって	2
3. 全国統合化データ作成方法	2
3.1. 数値化	2
3.2. シームレス化(自然環境条件図、土地利用・植生現況図)	2
3.2.1. 共通な都道府県界及び水涯線の取得	3
3.2.2. 凡例の統一	3
3.2.3. 編集・接合	5
3.3. 災害履歴図	5
3.3.1. 凡例の採用	5
3.3.2. 編集	6
3.4. データ作成	7
3.4.1. GIS データ作成	7
3.4.2. 画像データ作成	7
4. 災害履歴の追加情報	8
4.1. 取得対象情報	8
4.2. 取得情報の採用基準	8
4.3. 採用した災害	9
5. 引用資料	10
5.1. 自然環境条件図	10
5.2. 土地利用・植生現況図	10
5.3. 災害履歴図	10
5.4. 基図	10
5.5. 使用承認等	11
巻末資料	12

1. 本成果利用にあたっての注意事項

(1) 免責事項

本情報の正確性については万全を期しておりますが、国土交通省土地・水資源局国土調査課は、利用者が本情報を用いて行う一切の行為について何ら責任を負うものではありません。

(2) 著作権等

本情報の公開画像及びGISデータは、著作権法その他の法令により保護されており、作成に当たって使用した資料等を除き、国土交通省土地・水資源局が著作権その他の権利を保有しています。利用者は、かかる権利(財産権、人格権等)を侵害することのないように使用しなければなりません。なお、本データのうち、背景地図として使用している地図画像は、国土交通省国土地理院が著作権を保有しており、国土地理院長の承認を得て複製したものです。したがって、これをさらに複製又は使用して配布等する場合は、国土地理院長の承認を得なければなりません。

(3) 本GISデータを利用する場合の注意事項(必ず守っていただきたいこと)

本GISデータは、国土地理院発行の20万分1地勢図を基図として作成しています。したがって、5万分1地形図やそれ以上の大縮尺の地図上での重ね合わせによる表示位置の精度は保障しておりません。背景にする地図は20万分1以下の小縮尺図とするなど、本GISデータの位置精度をご理解の上、ご利用願います。

ご利用にあたっては、特に手続き等の必要はありませんが、成果の一部を引用・転載又は複製・加工して再配布する場合は、出典の表示と実施者の責任を明示してください。

ただし、原則として、成果をそのまま複製して有償・無償に関わらず頒布することは禁じます(下記の問い合わせ先までご相談ください)。

引用・転載する場合の表示例

『この地図は、国土交通省土地・水資源局調査・編集の「20 万分の 1 土地保全図シームレスデータ」の一部を転載したものである。』

加工・複製する場合の表示例

『この地図は、国土交通省土地・水資源局調査・編集の「20 万分の 1 土地保全図シームレスデータ」の一部を使用し、作成(又は複製)したものである。』

(4) 問い合わせ先

国土交通省土地・水資源局国土調査課

電話: 03-5253-8383 ~ 8384

E-mail: GLAWKCH@mlit.go.jp

2. 全国統合化データ作成にあたって

本業務で使用した成果品は、主に国土交通省土地・水資源局国土調査課で作成した都道府県別の「20 万分の 1 土地保全図」である。土地保全図は作成の経緯から大きく二つに区分できる。

一つは、昭和 52 年度から平成 13 年度までに実施した旧方式と呼ばれるもので、国土調査の 5 万分の 1 土地分類基本調査が終了しているか若しくは終了に近い状況にある都道府県に対して、国から地方自治体を経由して民間のコンサルタントに作業を委託している。この地図は地方自治体での活用も目的としていることから土地保全図としての内容や表現は統一されていない。

二つ目は、平成 17 年度から実施している新方式で、20 万分の 1 土地分類基本調査の成果を基本とし、環境省の 5 万分の 1 自然環境保全基礎調査の植生図を活用し、災害履歴図は、当該都道府県からの資料を得てデータの作成を行っている。土地保全図は、国土交通省土地・水資源局国土調査課が直接民間に委託し、統一仕様によって GIS で利用可能なデータとなっている。

旧方式で作成した地域(旧方式地域という)及び新方式で作成した地域(新方式地域という)の一覧を巻末の資料 1 に示す。

3. 全国統合化データ作成方法

全国統合化データ作成にあたっては、まず全ての成果品の数値化が必要である。また成果品は、二つの異なる方法によって作成されていることから、都道府県ごとに異なる内容の統一等を行ってから接合することが必要である。さらに図面は都道府県の面積の大きさによって縮尺が異なっている。これらの事を勘案して、基本的には「統一凡例」による処理を行った。なお、本業務で全国統合化データを作成したのは、自然環境条件図、土地利用・植生現況図、災害履歴図の 3 主題図である。

3.1. 数値化

旧方式地域の成果品は未数値化のため、3 主題図の数値化の作業を行った。

数値化の方法は、成果図をスキャナ入力し、正規化、測地系の変換を行った上で主題の計測を行った。さらに計測した図形の構造化を行い、必要な属性データを付与した。

3.2. シームレス化(自然環境条件図、土地利用・植生現況図)

自然環境条件図は、3.1 で作成した旧方式地域の数値化データ及び新方式地域の成果に含まれている GIS データを用いた。

土地利用・植生現況図は、新方式地域については、成果に含まれている GIS データを使用した。旧方式地域については、新方式地域との統一性を考慮し、新たに「自然環境保全基礎調査 第 2-5 回植生調査データ」を使用した。なお、この植生調査は、縮尺 20 万分の 1 の現存植生図が都道府県毎に整備された第 1 回調査の結果を受け、第 2 回・第 3 回で縮尺 5 万分の 1 現存植生図 1,293 面が整備され、続く第 4 回・第 5 回調査では、各回の経年変化を効率的に把握して、植生改変図が作成されている。

3.2.1. 共通な都道府県界及び水涯線の取得

都道府県ごとのデータを、隣接する都道府県と接合させるためには、共通の都道府県界が必要となる。また、接合させたシームレスデータを基図に合わせて表示させるため、基図に合った水涯線も必要である。このため、数値地図 200000(地図画像)より都道府県界及び水涯線(海岸線、湖沼界線、2 条河川)を取得し、3.1 で作成した旧方式地域の数値化データ及び新方式地域の成果に含まれている GIS データの都道府県界及び水涯線と差し替えた。

3.2.2. 凡例の統一

(1) 自然環境条件図

統合化のための「統一凡例」を設定し(表 1)、凡例の細区分を参考に、分類内容を統一化した。

表 1 自然環境条件図の統一凡例

分類	凡例	細区分
地形 地質	砂丘・砂堆	砂丘、古砂丘、新砂丘、砂丘間低地、砂州、浜堤
	自然堤防	自然堤防、微高地、天井川
	三角州性低地	三角州、氾濫平野、海岸平野、後背低地、旧河道等
	扇状地性低地	扇状地、谷底平野、勾配の急な谷、土石流地形、低地等
	砂礫台地	段丘(最高位、高位、中位、下位、低位)、開析扇状地等
	火山灰台地	ローム台地
	岩石台地	砂礫台地・火山灰台地以外の台地
	未固結堆積物	丘陵地の未固結堆積物
	半固結・固結堆積物	新生代の堆積物
	堆積岩(固結)	古生代・中生代の堆積岩
	火山砕屑物	火山灰(スコリア、軽石)、火山弾、火山泥流・岩屑なだれ、火砕流(シラス)等
	火山砕屑岩	火山性固結堆積物
	火山岩	安山岩、玄武岩、流紋岩等
	深成岩	花崗岩、斑岩、輝緑岩等
	石灰岩	石灰岩
	チャート	チャート
	蛇紋岩	蛇紋岩等
	変成岩	片岩、片麻岩、千枚岩、ホルンフェルス、珪質岩等
	第四紀火山	第四紀火山体
土 壌	ポドゾル性土壌	
	グライ土壌	
	黒泥土壌	
	泥炭土壌	
地 形	人工地形	埋立地、干拓地
	内水面	河川、湖沼

(2) 土地利用・植生現況図

「自然環境保全基礎調査」の凡例をもとに、統合化のための「統一凡例」を設定した(表 2)。旧方式地域については、新たに用いた「自然環境保全基礎調査 第 2-5 回植生調査データ」に属性として付与されている凡例コードに基づき、「統一凡例」に分類した。新方式地域については、成果に含まれている GIS データの「大区分」を参考に、都道府県の凡例を「統一凡例」に読み替えた。

表 2 土地利用・植生現況図の統一凡例

凡 例
高山帯自然植生域
コケモモ - トウヒクラス域自然植生
コケモモ - トウヒクラス域代償植生
ブナクラス域自然植生
ブナクラス域代償植生
ヤブツバキクラス域自然植生
ヤブツバキクラス域代償植生
河辺・湿原・沼沢地植生
砂丘植生
火山地域植生
その他の特殊地質植生
植林地
竹林
草地帯植生
裸地
人工地植生
水田
畑
宅地
水面

3.2.3. 編集・接合

編集にあたっては、取得する項目の表示を新方式地域の成果品に合わせた。

(1) 自然環境条件図

旧方式地域では、成果品の縮尺が府県の面積によって縮尺が 10 万分の 1 ～ 20 万分の 1 と不揃いで、10 万分の 1 等の図は、表示内容の細微な図が多く、特に台地や山地に入り込む谷の形状や自然堤防・砂州の分布について、地形を把握しながら全体のバランスを考えて編集を行った。

また、旧方式地域の成果図に「土壌」が表示されていない県があったため、20 万分の 1 土地分類図「土壌図」より界線を取得して属性を付与した。基図と整合のとれない箇所についてはポリゴンを削除した。

さらに、全都道府県にわたって、第四紀火山体を新たに取得した。

これらの編集を行った旧方式地域のデータ及び新方式地域のデータを 1 枚の図面で出力すると、隣接する都府県の属性が大きく異なる箇所がいくつか見受けられたことから、これらの箇所については、20 万分の 1 土地分類図「表層地質図」及び「地形分類図」、5 万分の 1 土地分類図「表層地質図」及び「地形分類図」を参考に両県の属性が接合するように編集を行った。接合箇所とその内容の一覧を巻末の資料 2 に示す。なお、編集・接合に際して、学識者による意見の調整を行った。

(2) 土地利用・植生現況図

旧方式地域において、「自然環境保全基礎調査 第2-5回植生調査データ」を用いて新たに作成し直した。土地利用・植生現況図データは、そのままでは表現が細かすぎるため、微小面積の図形は削除した。また、形状が複雑なため、構成点を減らして縮尺精度に合った表現とした。さらに、土地利用の「宅地」については、最新版の縮尺 5 万分の 1 地形図より形状を取得した。

また、全ての都道府県において「自然環境保全基礎調査(植生図)」のデータを用いて作成しているため、隣接する都府県の属性にそれほど相違は見られなかった。しかし、一部都道府県界や図郭線を境に属性が異なる箇所が見受けられたが、元のデータでも接合しておらず、判断できる資料がないため、属性及び界線はそのままとした。

3.3. 災害履歴図

3.1 で作成した旧方式地域の数値化データ及び新方式地域の GIS データに、土地保全調査年以降に発生した主要な災害履歴の情報を追加して、全国統合化データを作成した。

なお、都道府県ごとに、災害の種類や取得数に偏りが見受けられるが、原則そのまま採用した。

3.3.1. 凡例の採用

各都道府県で多く取得されている 7 項目の災害を選定して分類するものとし、それぞれの分類ごとに区分する凡例を設定した(表 3)。

各都道府県で取得されている災害のうち、この 7 項目の災害に該当するものを採用した。ただし、成果図

に記載されている災害項目の名称は、各都道府県で微妙に異なるが(「床上浸水区域」、「氾濫区域」等)、そのまま採用した。

表 3 災害履歴図の凡例

分類	区分
水害	浸水
	破堤・越水
	その他の水害
土砂災害	土石流
	地すべり
	崖崩れ
	その他の土砂災害
地震	震央
	液状化
	その他の地震被害
津波	津波被害
	津波高さ
高潮	高潮被害
	高潮高さ
竜巻	竜巻通過経路
	竜巻発生地点
火山	溶岩流・泥流・火砕流流出範囲
	火山灰降下範囲

3.3.2. 編集

土砂災害

人的被害及び物的被害が発生した災害を採用しているため、土砂災害については、「○○災害」、発生年月日等の記載がなく、成果図に空中写真、地形図等より取得していることが記載されている場合、もしくは凡例の項目の名称が「○○地形」(地すべり地形等)となっている場合は採用していない。

また、「土石流」と「崖崩れ」が組み合わさっている場合や、「土石流」、「地すべり」、「崖崩れ」の区別がつきにくい場合については、「その他の土砂災害」に区分した。

震央

地震の震央を画像で表示する際、記号とともにマグニチュードと発生年月日を注記で表示するため、多くの震央を表示させた場合、煩雑になってしまう。このため、西暦 1500 年以降に発生した、マグニチュード 6.0 以上の地震の震央を採用することとした。

火山

「富士山の宝永噴火による降灰範囲」については、静岡、神奈川両県でそれぞれ取得しているが、県界付近で範囲が異なっているため、両県に跨った範囲が記載された別の資料より、新たに範囲を取得した。

3.4. データ作成

3.4.1. GIS データ作成

作成した全国統合化データは、GIS データ(Shape 形式)として、全国統一化したレイヤ構成及び属性(共通のフィールド名、凡例コード、データ型、入力属性等)からなるデータフォーマットに生成し、都道府県ごとにダウンロードできるようにした。なお、属性のフィールド名とその内容等は「GIS データ説明情報」に記載している。

3.4.2. 画像データ作成

最新の「数値地図 200000(地図画像)日本(～)」を用いて、正規化等の適切な処理を行い、画像の劣化のない背景基図(注記版は黒、それ以外は鼠色出力)を作成し、主題図毎のシームレスデータと重ね合わせた以下の 3 主題の公開用画像データ(TIFF 形式)を作成した。

地方版

全国版(縮小版(サムネイル))

また、地方版公開用画像データはインターネット閲覧用としてディスプレイ表示縮尺が最大 10 万分の 1 程度まで拡大表示できるようにするため、画像が劣化しない(数値地図 200000(地図画像)の解像度を維持)ように詳細な画像データとして作成した。さらに、自然環境条件図及び災害履歴図において、数値地図 50m メッシュ(標高) データを使用し、背景基図に段彩陰影画像を重ね合わせた。

4. 災害履歴の追加情報

旧方式の土地保全図では平成 13 年度が最終作成年度であり、災害履歴の最も新しいものでも、当該年度までの情報である。このため、これ以降に発生した災害について、追加情報としてホームページ等により収集し採用した。また、新方式地域についても作成年以降の災害を追加した。

4.1. 取得対象情報

取得した災害の種類は下記のとおりである。

- ・地震災害
- ・台風・豪雨災害
- ・土砂災害
- ・竜巻災害
- ・火山災害

4.2. 取得情報の採用基準

(1) 地震災害

土地保全図の作成年次以降に発生した地震のうち、最大震度が 6 以上で、気象庁が顕著な災害を起こした自然現象に対して命名した地震、またはこれと同程度の甚大な被害をもたらした地震を採用した。

なお、採用した災害の被害のうち、土石流や崖崩れは「土砂災害」として分類した。

(2) 台風・豪雨災害

土地保全図の作成年次以降に発生した台風・豪雨のうち、気象庁が顕著な災害を起こした自然現象に対して命名した台風・豪雨、またはこれと同程度の甚大な被害をもたらした台風・豪雨を採用した。

なお、採用した災害の被害のうち、土石流や崖崩れは「土砂災害」として分類した。

(3) 土砂災害

防災科学技術研究所ホームページの「既往斜面災害の発生状況一覧表」に記載されている土砂災害のうち、土地保全図の作成年次以降に発生し、かつ人的被害を出した土砂災害を採用した。発生箇所については、この一覧表のページに掲載されている災害発生箇所を撮影した空中写真より特定した。

(4) 竜巻災害

気象庁ホームページの「竜巻等の突風データベース」に記載されている災害のうち、土地保全図の作成年次以降に発生し、かつ下記のうちいずれかの被害を出した災害を採用した。

- ・死者発生
- ・負傷者 10 人以上

・住家全壊 10 戸以上

発生箇所については、データベースに記載されている座標の位置とした。

(5) 火山災害

気象庁ホームページの「過去の主な火山災害」(18 世紀以降、我が国で 10 人以上の死者・行方不明者が
出た火山活動)に記載されている火山災害のうち、土地保全図の作成年次以降に発生した火山災害を採用
した。

4.3. 採用した災害

3.2 の基準に基づいて採用した災害の一覧を巻末の資料 3 に示す。

5. 引用資料

5.1. 自然環境条件図

20 万分の 1 土地保全基本調査（巻末資料 1 参照）

・自然環境条件図

・自然条件図

20 万分の 1 土地分類基本調査（巻末資料 1 参照）

・地形分類図

・表層地質図

・土壌図

5 万分の 1 都道府県土地分類基本調査

・地形分類図

・表層地質図

・土壌図

日本の地形・地盤デジタルマップ CD-ROM 付

（地形分類の第四紀火山（4 火山地）の分布データ（Shape））

若松加寿江、久保純子、松岡昌志 ほか 2005 年 11 月

5.2. 土地利用・植生現況図

20 万分の 1 土地保全基本調査（巻末資料 1 参照）

・土地利用・植生現況図

自然環境 GIS 自然環境保全調査 第 2-5 回植生調査データ 日本

環境省自然環境局生物多様性センター

5.3. 災害履歴図

20 万分の 1 土地保全基本調査（巻末資料 1 参照）

・災害履歴図

・危険なる自然作用図

引用資料公開機関ホームページアドレス（巻末資料 4 参照）

5.4. 基図

数値地図 200000(地図画像) 日本() 平成 20 年 4 月 1 日発行 国土地理院

数値地図 50m メッシュ(標高) 日本 平成 11 年 4 月 1 日発行 国土地理院

数値地図 50m メッシュ(標高) 日本 平成 13 年 5 月 1 日発行 国土地理院

数値地図 50m メッシュ(標高) 日本 平成 12 年 6 月 1 日発行 国土地理院

5.5. 使用承認等

基図

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 200000 (地図画像) 及び数値地図 50m メッシュ (標高) を使用した。(承認番号 平 22 業使、第 18 号)」

自然環境条件図の第四紀火山

「本図には、若松加寿江・久保純子・松岡昌志・長谷川浩一・杉浦正美:日本の地形・地盤デジタルマップ, 東京大学出版会, 2005 のメッシュデータを使用した(製品シリアル番号:JEGM0005)」

巻末資料

資料 1 20 万分の 1 土地保全基本調査及び 20 万分の 1 土地分類基本調査一覧

資料 2 シームレス化による接合箇所及び内容一覧

資料 3 追加採用した災害一覧

資料 4 引用資料公開機関のホームページアドレス一覧

資料1 20万分の1土地保全基本調査及び20万分の1土地分類基本調査一覧

No.	都道府県	土地保全図										土地分類図			
		方式	発行年	縮尺	図名1		図名2		図名3		図名4		支庁	発行年	縮尺
1	北海道	新	平成19年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図				(石狩・後志・胆振)	昭和50年	1:200,000
													(日高・十勝)	昭和51年	1:200,000
			平成19年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図				(空知)	昭和52年	1:200,000
													(上川)	昭和52年	1:200,000
			平成19年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図				(渡島・檜山)	昭和53年	1:200,000
													(網走)	昭和53年	1:200,000
			平成19年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図				(宗谷・留萌)	昭和54年	1:200,000
											(釧路・根室)	昭和53年	1:200,000		
2	青森県	新	平成17年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和45年3月	1:200,000
3	岩手県	旧	昭和59年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
4	宮城県	旧	昭和58年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況・環境保全図		災害履歴図	(1)(2)				昭和47年	1:200,000
5	秋田県	新	平成17年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和47年	1:200,000
6	山形県	旧	平成10年	1:200,000	自然環境条件図	(1)(2)	土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和48年	1:200,000
7	福島県	新	平成17年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和47年	1:200,000
8	茨城県	新	平成18年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和48年	1:200,000
9	栃木県	新	平成18年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
10	群馬県	新	平成19年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和46年3月	1:200,000
11	埼玉県	旧	昭和59年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和48年	1:200,000
12	千葉県	旧	昭和54年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図	裏				昭和47年	1:200,000
13	東京都	新	平成20年	1:100,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和51年	1:100,000
14	神奈川県	旧	平成13年	1:100,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和50年	1:200,000
15	新潟県	旧	昭和57年	1:200,000	自然環境条件図		自然環境保全図		災害履歴図	(1)(2)	多発地域の地すべり詳細分布図	(1)(2)(3)		昭和48年	1:200,000
16	富山県	旧	平成9年	1:100,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和48年	1:200,000
17	石川県	新	平成17年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
18	福井県	新	平成18年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
19	山梨県	旧	平成14年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和48年	1:200,000
20	長野県	新	平成19年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
21	岐阜県	新	平成18年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和50年	1:200,000
22	静岡県	旧	昭和58年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図	(1)(2)				昭和46年3月	1:200,000
23	愛知県	旧	平成2年	1:150,000	自然環境条件図	裏	土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
24	三重県	新	平成18年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和50年	1:200,000
25	滋賀県	旧	平成4年	1:125,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和50年	1:200,000
26	京都府	旧	平成8年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和51年	1:200,000
27	大阪府	旧	昭和57年	1:100,000	自然環境条件図	裏	保全すべき自然作用図	裏	危険なる自然作用図	(1)(2)(3)				昭和51年	1:100,000
28	兵庫県	新	平成18年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
29	奈良県	旧	昭和56年	1:150,000	自然条件図		保全すべき自然作用図		危険なる自然作用図	(1)(2)	破壊されやすい自然図	(1)(2)		昭和48年	1:200,000
30	和歌山県	旧	昭和60年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図		市街地変遷図			昭和49年	1:200,000
31	鳥取県	旧	平成12年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
32	島根県	旧	昭和61年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和46年3月	1:200,000
33	岡山県	旧	平成5年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
34	広島県	旧	昭和56年	1:200,000	自然条件図		保全すべき自然作用図		危険なる自然作用図	(1)(2)(3)裏	破壊されやすい自然図			昭和47年	1:200,000
35	山口県	旧	平成11年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和48年	1:200,000
36	徳島県	旧	平成元年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和50年	1:200,000
37	香川県	旧	平成元年	1:100,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴・防災対策図					昭和48年	1:100,000
38	愛媛県	旧	昭和57年	1:200,000	自然環境条件図		自然環境保全図		災害履歴図	(1)(2)				昭和46年3月	1:200,000
39	高知県	旧	平成3年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
40	福岡県	旧	昭和62年	1:150,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図		土地保全課題図			昭和45年8月10日	1:200,000
41	佐賀県	旧	昭和60年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図		地盤沈下状況図			昭和49年	1:100,000
42	長崎県	旧	昭和63年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図		土地保全課題図			昭和50年	1:200,000
43	熊本県	旧	平成7年	1:175,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和48年	1:200,000
44	大分県	新	平成17年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和47年	1:200,000
45	宮崎県	新	平成18年	1:200,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和49年	1:200,000
46	鹿児島県	旧	昭和55年	1:200,000	自然条件図		保全すべき自然作用図	裏	危険なる自然作用図	(1)(2)(3)	破壊されやすい自然図			昭和46年3月	1:200,000
47	沖縄県	旧	平成6年	1:125,000	自然環境条件図		土地利用・植生現況図		災害履歴図					昭和52年	1:125,000

主題図の裏面があるものは「裏」と表記 主題図が複数あるものは(1)(2)(3)と表記

資料2 シームレス化による接合箇所及び内容一覧

NO.	接合箇所(修正した側)	接合箇所(修正しない側)	接合前の属性	接合後の属性	参考資料
1	青森県三戸郡階上町(階上岳付近)	岩手県九戸郡洋野町	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「八戸東部、階上岳」(青森県)
2	青森県八戸市(ノソウケ峠付近)	岩手県九戸郡軽米町	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「八戸東部、階上岳」(青森県)
3	青森県八戸市(ノソウケ峠付近)	岩手県九戸郡軽米町	火山砕屑物	固結堆積物	5万分の1表層地質図「八戸東部、階上岳」(青森県)
4	青森県八戸市(ノソウケ峠付近)	岩手県九戸郡軽米町	火山砕屑物	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「八戸東部、階上岳」(青森県)
5	青森県八戸市(ノソウケ峠付近)	岩手県九戸郡軽米町	火山砕屑岩	火山砕屑物	5万分の1表層地質図「八戸東部、階上岳」(青森県)
6	青森県十和田市(御鼻部岳付近)	秋田県鹿角郡小坂町	火山岩	火山砕屑物	20万分の1表層地質図(青森県)
7	青森県弘前市(長慶峠付近)	秋田県大館市	火山岩	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「田代岳、中浜」(青森県)
8	岩手県二戸市(黒森付近)	青森県三戸郡田子町	火山砕屑物	火山岩	20万分の1表層地質図(岩手県)
9	宮城県仙台市太白区(関山峠付近)	山形県東根市	深成岩	火山岩	20万分の1表層地質図(宮城県)
10	秋田県山本郡八峰町(須郷峠付近)	青森県西津軽郡深浦町	岩石台地	火山砕屑岩	20万分の1表層地質図(秋田県)
11	秋田県湯沢市(虎毛山付近)	宮城県大崎市	火山砕屑岩	火山岩	5万分の1表層地質図「羽前金山、秋ノ宮、栗駒山」(秋田県)
12	秋田県湯沢市(神室山付近)	山形県最上郡最上町	火山砕屑岩	深成岩	5万分の1表層地質図「湯沢、羽前金山、秋ノ宮」(山形県)
13	秋田県由利本荘市(甑峠付近)	山形県最上郡最上町	固結堆積物	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「湯沢、羽前金山、秋ノ宮」(山形県)
14	山形県酒田市(兜山付近)	秋田県由利本荘市	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
15	山形県最上郡真室川町(大森山付近)	秋田県由利本荘市	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
16	山形県最上郡最上町(花立峠付近)	宮城県大崎市	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
17	山形県最上郡最上町(鬢櫛山付近)	宮城県加美郡加美町	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
18	山形県尾花沢市(翁峠付近)	宮城県加美郡加美町	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
19	山形県尾花沢市(半森山付近)	宮城県加美郡加美町	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
20	山形県東置賜郡高畠町(二井宿峠付近)	宮城県刈田郡七ヶ宿町	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
21	山形県米沢市(白布峠付近)	福島県耶麻郡北塩原村	火山岩	深成岩	20万分の1表層地質図(山形県)
22	山形県西置賜郡飯豊町(赤崩山付近)	福島県喜多方市	深成岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
23	山形県西置賜郡飯豊町(赤崩山付近)	福島県喜多方市	変成岩	火山岩	20万分の1表層地質図(山形県)
24	山形県西置賜郡小国町(地神山付近)	新潟県胎内市	深成岩	固結堆積物	20万分の1表層地質図(山形県)
25	山形県西置賜郡小国町(白太郎山付近)	新潟県村上市	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「朝日岳、塩野町」(山形県)
26	山形県鶴岡市(雷峠付近)	新潟県村上市	深成岩	半固結・固結堆積物	20万分の1表層地質図(山形県)
27	山形県鶴岡市(日本国付近)	新潟県村上市	火山岩	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「三瀬、温海」(山形県)

NO.	接合箇所(修正した側)	接合箇所(修正しない側)	接合前の属性	接合後の属性	参考資料
28	山形県鶴岡市(日本国付近)	新潟県村上市	火山岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「三瀬、温海」(山形県)
29	福島県相馬郡新地町(磯山付近)	宮城県亘理郡山元町	三角州性低地	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「角田」(福島県)
30	福島県相馬郡新地町(福田付近)	宮城県亘理郡山元町	三角州性低地	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「角田」(福島県)
31	福島県相馬市(天明山付近)	宮城県伊具郡丸森町	火山岩	火山砕屑岩	20万分の1表層地質図(福島県)
32	福島県相馬市(霊山付近)	宮城県伊具郡丸森町	火山岩	火山砕屑岩	20万分の1表層地質図(福島県)
33	福島県相馬市(霊山付近)	宮城県伊具郡丸森町	深成岩	扇状地性低地	5万分の1表層地質図「保原」(福島県)
34	福島県伊達市(兜駅付近)	宮城県伊具郡丸森町	火山砕屑岩	火山岩	5万分の1表層地質図「関、桑折」(福島県)
35	福島県伊達市(兜駅付近)	宮城県伊具郡丸森町	火山砕屑岩	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「関、桑折」(福島県)
36	福島県伊達市(一本松付近)	宮城県白石市、伊具郡丸森町	火山岩	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「関、桑折」(福島県)
37	福島県伊達郡国見町(雨塚山付近)	宮城県白石市	火山岩	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「関、桑折」(福島県)
38	福島県伊達郡国見町(小坂峠付近)	宮城県白石市	火山岩	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「関、桑折」(福島県)
39	福島県福島市(大頭山付近)	宮城県刈田郡七ヶ宿町	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(福島県)
40	福島県耶麻郡西会津町(立石山付近)	新潟県東蒲原郡阿賀町	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「大日岳、野沢」(山形県)
41	福島県南会津郡桧枝岐村(奥只見ダム付近)	新潟県魚沼市	なし	固結堆積物	20万分の1表層地質図(福島県)
42	福島県南会津郡桧枝岐村(小沢平付近)	新潟県魚沼市	三角州性低地	深成岩	20万分の1表層地質図(福島県)
43	福島県南会津郡桧枝岐村(尾瀬ヶ原付近)	新潟県魚沼市	深成岩	三角州性低地	20万分の1表層地質図(福島県)
44	福島県南会津郡桧枝岐村(尾瀬沼付近)	新潟県魚沼市	三角州性低地	未固結堆積物	20万分の1表層地質図(福島県)
45	福島県白河市(明神付近)	栃木県那須郡那須町	火山砕屑物	火山砕屑岩	20万分の1表層地質図(福島県)
46	福島県白河市(和平付近)	栃木県那須郡那須町	半固結・固結堆積物	固結堆積物	20万分の1表層地質図(福島県)
47	福島県東白川郡矢祭町(八溝山付近)	茨城県久慈郡大子町	半固結・固結堆積物	固結堆積物	20万分の1表層地質図(福島県)
48	福島県東白川郡矢祭町(矢祭山付近)	茨城県久慈郡大子町	半固結・固結堆積物	火山砕屑岩	20万分の1表層地質図(福島県)
49	福島県いわき市(鷲ノ子岬付近)	茨城県北茨城市	自然堤防・砂州	半固結・固結堆積物	20万分の1表層地質図(福島県)
50	新潟県村上市(鼠ヶ関付近)	山形県鶴岡市	固結堆積物	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「温海、勝木」(新潟県)
51	新潟県村上市(重蔵山付近)	山形県鶴岡市	固結堆積物	変成岩	5万分の1表層地質図「温海、勝木」(新潟県)
52	新潟県岩船郡関川村(越後金丸付近)	山形県西置賜郡小国町	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「小国」(新潟県)
53	新潟県岩船郡関川村(越後金丸付近)	山形県西置賜郡小国町	火山砕屑岩	固結堆積物	20万分の1表層地質図(新潟県)
54	新潟県東蒲原郡阿賀町(立石山付近)	福島県耶麻郡西会津町	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「小国」(新潟県)
55	新潟県東蒲原郡阿賀町(黒森山付近)	福島県耶麻郡西会津町	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(新潟県)

NO.	接合箇所(修正した側)	接合箇所(修正しない側)	接合前の属性	接合後の属性	参考資料
56	新潟県魚沼市(尾瀬ヶ原付近)	福島県南会津郡桧枝岐村 群馬県利根郡片品村	深成岩	三角州性低地	20万分の1地勢図「日光」
57	新潟県中魚沼郡津南町(朴木沢付近)	長野県下水内郡栄村	火山砕屑物	扇状地性低地	20万分の1地勢図「高田」
58	新潟県妙高市(佐渡山付近)	長野県長野市	深成岩	火山砕屑物	20万分の1表層地質図(新潟県)
59	新潟県妙高市(高妻山付近)	長野県長野市、北安曇郡小谷村	固結堆積物	火山砕屑物	5万分の1表層地質図「妙高山、戸隠、飯山」(新潟県)
60	新潟県糸魚川市(一難波山付近)	長野県北安曇郡小谷村	固結堆積物	火山砕屑物	5万分の1表層地質図「小滝、泊、黒部、白馬岳」(新潟県)
61	新潟県糸魚川市(市振付近)	富山県下新川郡朝日町	固結堆積物	火山岩	20万分の1表層地質図(新潟県)
62	茨城県大子町、栃木県那須町	-	半固結・固結堆積物	固結堆積物	20万分の1表層地質図(茨城県)
	福島県矢祭町、棚倉町、白河市	-	半固結・固結堆積物	固結堆積物	20万分の1表層地質図(福島県)
63	茨城県大子町	栃木県大田原市	半固結・固結堆積物	固結堆積物	5万分の1地形分類「大子」(茨城県)
64	茨城県常陸大宮市	栃木県那珂川町	半固結・固結堆積物	固結堆積物	5万分の1地形分類「大子」(茨城県)
65	茨城県常陸大宮市(那珂川)	-	火山砕屑岩	栃木県との境に沿って扇状地性低地を追加	5万分の1地形分類「常陸大宮」(茨城県)
	栃木県茂木町(那珂川)	-	火山灰砂台地	茨城県との境に沿って扇状地性低地を追加	5万分の1地形分類「烏山・常陸大宮」(栃木県)
66	茨城県桜川市	-	扇状地性低地、未固結堆積物	未固結堆積物の一部を固結堆積物、それ以外を火山砕屑物	5万分の1表層地質図「真岡・壬生」(茨城県)
	栃木県益子町	-	火山灰砂台地、固結堆積物	扇状地性低地(谷底)の位置を茨城に合わせる	5万分の1表層地質図「真岡・壬生」(茨城県)
67	茨城県筑西市	栃木県二宮町	三角州性低地	一部を火山灰砂台地	5万分の1地形分類図「真岡・壬生」(茨城県)
68	茨城県結城市	栃木県小山市	火山灰砂台地	自然堤防・砂州	5万分の1地形分類図「小山・古河」(茨城県)
69	茨城県古河市(2箇所)	-	三角州性低地	火山灰砂台地	20万分の1土地分類図茨城県
	栃木県小山市(2箇所)	-	火山灰砂台地	三角州性低地	5万分の1地形分類図「深谷・古河・小山」(栃木県)
70	茨城県五霞市	埼玉県幸手市	自然堤防・砂州	埼玉との県界(西側)を三角州性低地、埼玉との県界(南側)と茨城との県界を自然堤防とし、それ以外を火山灰砂台地	5万分の1地形分類「水海道」(茨城県) 5万分の1地形分類「鴻巣」(埼玉県)(西側のみ)
71	栃木県藤岡町	群馬県板倉町	群馬県に飛び出ている部分のみ火山灰砂台地	三角州性低地	5万分の1地形分類図「深谷・古河・小山」(栃木県) 5万分の1地形分類図「古河」(群馬県)
72	栃木県那須町	福島県白河市	火山砕屑物	扇状地性低地	5万分の1地形分類図「白河・棚倉」(栃木県)
73	栃木県日光市(帝釈山東)	福島県南会津町	火山岩	火山砕屑岩	20万分の1表層地質図(栃木県)
74	栃木県足利市(小俣駅付近南側)	-	扇状地性低地、半固結・固結堆積物	三角州性低地	20万分の1土地分類図(栃木県)
	群馬県桐生市(小俣駅付近南側)	-	火山灰砂台地	両毛線南側のローム台地を三角州性低地	5万分の1地形分類図「桐生及足利」(群馬)
75	栃木県足利市(小俣駅付近北側)	-	固結堆積物	三角州性低地	20万分の1表層地質図(栃木県) 20万分の1地形分類図(栃木県)
	群馬県桐生市(小俣駅付近北側)	-	未固結堆積物	三角州性低地	5万分の1地形分類図「桐生及足利」(群馬県)
76	群馬県桐生市(上記の西側)	-	未固結堆積物	チャート、固結堆積物	5万分の1表層地質図「桐生及足利」(群馬)

NO.	接合箇所(修正した側)	接合箇所(修正しない側)	接合前の属性	接合後の属性	参考資料
77	群馬県桐生市	栃木県足利市	固結堆積物	チャート	5万分の1表層地質図「桐生及足利」(群馬)
78	群馬県藤岡市	埼玉県神川町	未固結堆積物	北側:段丘→砂礫台地 南側:変成岩	5万分の1地形分類図「万場・寄居」(群馬県) 5万分の1表層地質図「万場・寄居」(群馬県)
79	群馬県みなかみ町(丹後山付近)	新潟県南魚沼市	火山岩、固結堆積物	深成岩	5万分の1表層地質図「八海山・越後湯沢・藤原」(群馬県)
80	群馬県みなかみ町(三ツ石山付近)	新潟県南魚沼市	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「八海山・越後湯沢・藤原」(群馬県)
81	群馬県みなかみ町(朝日岳付近)	新潟県南魚沼市	蛇紋岩	深成岩	5万分の1表層地質図「八海山・越後湯沢・藤原」(群馬県)
82	群馬県嬬恋村、長野原町(浅間山東側)	長野県軽井沢町	火山岩	火山砕屑物	5万分の1表層地質図「軽井沢」(群馬県)
83	山梨県北杜市(清里付近)	-	火山岩	火山砕屑物	20万分の1表層地質図(山梨県)
	長野県南牧村(清里付近)	-	火山砕屑岩	火山砕屑物	20万分の1表層地質図(長野県)
84	山梨県早川町、身延町、南部町(安倍峠付近)	静岡県静岡市	変成岩	半固結・固結堆積物	20万分の1表層地質図(山梨県)
85	神奈川県相模原市 (相模湖北西の県界付近)	山梨県上野原市	固結堆積物	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「上野原・五日市」(神奈川県)
86	山梨県道志村 (相模湖北西の県界付近)	神奈川県相模原市	半固結・固結堆積物	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「上野原・五日市」(群馬)
87	富山県富山市(茂住峠付近)	岐阜県飛騨市	変成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「有峰湖」(富山県)
88	石川県白山市(白山付近)	岐阜県大野郡白川村	半固結・固結堆積物	火山岩	5万分の1表層地質図「越前勝山、白山」(石川県)
89	石川県加賀市(永井付近)	福井県あわら市	三角州性低地	砂丘	5万分の1表層地質図「大聖寺、永平寺、三国」(石川県)
90	福井県大野市(油坂峠付近)	岐阜県郡上市	固結堆積物	チャート	5万分の1表層地質図「荒島岳、能郷白山、白鳥、八幡」(福井県)
91	福井県南条郡南越前町(高倉峠付近)	岐阜県揖斐郡揖斐川町	固結堆積物	チャート	5万分の1表層地質図「冠山、横山」(福井県)
92	長野県下伊那郡根羽村(丸山付近)	愛知県北設楽郡設楽町	深成岩	火山岩	20万分の1表層地質図(長野県)
93	長野県長野市(堂津岳付近)	新潟県妙高市	半固結・固結堆積物	固結堆積物	20万分の1表層地質図(長野県)
94	長野県飯山市(毛無山付近)	新潟県妙高市	半固結・固結堆積物	固結堆積物	20万分の1表層地質図(長野県)
95	長野県下水内郡栄村(高倉山付近)	新潟県中魚沼郡津南町	火山岩	火山砕屑岩	20万分の1表層地質図(長野県)
96	長野県下水内郡栄村(高倉山付近)	新潟県中魚沼郡津南町	火山岩	火山砕屑岩	20万分の1地勢図「高田」
97	長野県下水内郡栄村(白砂山付近)	新潟県南魚沼郡湯沢町	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(長野県)
98	長野県下水内郡栄村(白砂山付近)	群馬県吾妻郡六合村	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(長野県)
99	長野県下高井郡山ノ内町(野反ダム付近)	群馬県吾妻郡六合村	火山砕屑岩	火山岩	20万分の1表層地質図(長野県)
100	岐阜県関市(左門岳付近)	福井県大野市	火山岩	固結堆積物	20万分の1表層地質図(岐阜県)
101	岐阜県郡上市(滝波山付近)	福井県大野市	火山岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「荒島岳、白鳥」「八幡」(岐阜県)
102	岐阜県飛騨市(北ノ俣岳付近)	富山県富山市	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「槍ヶ岳、有峰湖」「船津、上高地」(岐阜県)
103	岐阜県高山市(穂高岳付近)	長野県松本市	火山岩	深成岩	5万分の1表層地質図「船津、上高地」「高山、乗鞍岳」(岐阜県)

NO.	接合箇所(修正した側)	接合箇所(修正しない側)	接合前の属性	接合後の属性	参考資料
104	岐阜県高山市(長嶺峠付近)	長野県木曽郡木曽町	火山岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「御嶽山、木曽福島」(岐阜県)
105	岐阜県中津川市(奥三界岳付近)	長野県木曽郡南木曽町	深成岩	火山岩	5万分の1表層地質図「付知、妻籠」(岐阜県)
106	岐阜県大垣市(烏帽子岳付近)	三重県いなべ市	未固結堆積物	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「彦根東部、津島、桑名」(岐阜県)
107	岐阜県大垣市(烏帽子岳付近)	三重県いなべ市	未固結堆積物	扇状地性低地	5万分の1表層地質図「彦根東部、津島、桑名」(岐阜県)
108	岐阜県揖斐川町(伊吹山付近)	滋賀県米原市	チャート	石灰岩	5万分の1表層地質図「長浜」(滋賀県)
109	岐阜県関ヶ原町(東海道新幹線付近)	滋賀県米原市	固結堆積物、チャート	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「長浜」(滋賀県)
110	岐阜県大垣市(霊山山付近)	滋賀県犬上郡多賀町	固結堆積物	固結堆積物、チャート	5万分の1表層地質図「彦根東部」(滋賀県)
111	三重県いなべ市(藤原岳付近)	滋賀県東近江市	固結堆積物	火山砕屑岩	5万分の1表層地質図「彦根東部・津島・御在所山・亀山」(三重県)
112	福井県おおい町(頭巾山付近)	京都府綾部市	火山砕屑岩	チャート	5万分の1表層地質図「鋸崎・小浜・丹後由良・舞鶴」(福井県)
113	福井県高浜町(小浜線付近)	京都府舞鶴市	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「鋸崎・小浜・丹後由良・舞鶴」(福井県)
114	福井県敦賀市(乗鞍岳付近)	滋賀県高島市	深成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「敦賀・竹生島」(福井県)
115	三重県伊賀市(拓殖川付近)	京都府相楽郡南山城村 奈良県奈良市	深成岩	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「水口・上野・名張」(三重県)
116	大阪府三島郡島本町(淀川付近)	京都府乙訓郡大山崎町	固結堆積物	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「京都西南部」(京都府)
117	大阪府高槻市(明神ヶ岳付近)	京都府亀岡市	固結堆積物	チャート	5万分の1表層地質図「京都西南部」(京都府)
118	京都府福知山市(烏帽子山付近)	兵庫県丹波市	固結堆積物	深成岩	20万分の1表層地質図(京都府)
119	兵庫県朝来市(山陰本線付近)	京都府福知山市	岩石台地	火山岩	5万分の1表層地質図「但馬竹田」(兵庫県)
120	京都府福知山市(鉄鉦山付近)	兵庫県朝来市	深成岩	火山岩	5万分の1表層地質図「大江山・出石」(京都府)
121	大阪府枚方市(高山溜池北)	奈良県生駒市	深成岩	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「大阪西北部・大阪東北部」(大阪府)
122	大阪府羽曳野市、太子町 (西名阪自動車道南)	奈良県葛城市	半固結・固結堆積物	火山岩	5万分の1表層地質図「大阪西南部・大阪東南部」(大阪府)
123	兵庫県赤穂郡上郡町(中国自動車道付近)	岡山県美作市	火山岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「上郡」(兵庫県)
124	三重県名張市(茶臼山付近)	奈良県宇陀市	変成岩	深成岩	5万分の1表層地質図「水口・上野・名張」(三重県)
125	奈良県曽爾郡御杖村(大洞山付近)	-	変成岩	半固結・固結堆積物	5万分の2表層地質図「上野・名張」(奈良県)
	三重県津市(大洞山付近)	-	火山砕屑岩	未固結堆積物	5万分の1表層地質図「水口・上野・名張」(三重県)
126	三重県熊野市(和歌山県隣接地域)、 御浜町	和歌山県東牟婁郡北山村、新宮市	固結堆積物	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「新宮・阿田和・十津川・木本」(三重県)
127	奈良県吉野郡十津川村(和歌山県新宮市と新 宮市飛地に挟まれた地域)	和歌山県新宮市	固結堆積物	半固結・固結堆積物	5万分の1表層地質図「十津川・龍神」(奈良県)
128	奈良県五條市 (吉野川の南北の半固結・固結堆積物)	和歌山県橋本市	半固結・固結堆積物	未固結堆積物	5万分の1表層地質図「五條・高野山」(奈良県)
129	徳島県・香川県	-	火山砕屑岩	火山砕屑岩の形状修正	20万分の1四国地方土木図
130	徳島県・高知県	-	固結堆積物	変成岩	20万分の1四国地方土木図

NO.	接合箇所(修正した側)	接合箇所(修正しない側)	接合前の属性	接合後の属性	参考資料
131	高知県	愛媛県南西部	固結堆積物	変成岩	20万分の1四国地方土木図
132	福岡県八女郡立花町(矢部谷峠付近)	熊本県玉名郡和水町	深成岩	蛇紋岩	20万分の1表層地質図(福岡県)
133	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町(背振山付近)	福岡県筑紫郡那珂川町	深成岩	火山碎屑物	5万分の1表層地質図「背振山」(佐賀県)
134	佐賀県鳥栖市(三島付近)	福岡県久留米市	三角州性低地	自然堤防・砂州	20万分の1地勢図「福岡」「熊本」
135	佐賀県三養基郡みやき町(大島付近)	福岡県久留米市	扇状地性低地	人工地形	20万分の1自然環境条件図(福岡県)
136	佐賀県佐賀市(大詫間付近)	福岡県大川市	三角州性低地	火山岩	20万分の1自然環境条件図(福岡県)
137	佐賀県伊万里市(国見岳付近)	長崎県松浦市	火山岩	砂礫台地	5万分の1表層地質図「伊万里」(佐賀県)
138	佐賀県嬉野市(虚空蔵山付近)	長崎県東彼杵郡東彼杵町	火山碎屑岩	火山岩	5万分の1表層地質図「早岐」(佐賀県)
139	熊本県阿蘇郡南小国町(狛師岳付近)	大分県玖珠郡九重町	火山碎屑物	火山岩	20万分の1表層地質図(熊本県)
140	熊本県阿蘇郡産山村(笹鶴付近)	大分県日田市	火山岩	火山碎屑物	20万分の1表層地質図(熊本県)
141	熊本県阿蘇郡産山村(片俣付近)	大分県日田市	火山碎屑岩	火山碎屑物	20万分の1表層地質図(熊本県)
142	熊本県上益城郡山都町(向坂山付近)	宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町	固結堆積物	深成岩	20万分の1表層地質図(熊本県)
143	熊本県八代市(銚子笠付近)	宮崎県東臼杵郡椎葉村	固結堆積物	石灰岩	20万分の1表層地質図(熊本県)
144	熊本県球磨郡水上村(銚子笠付近)	宮崎県東臼杵郡椎葉村	固結堆積物	変成岩	20万分の1表層地質図(熊本県)
145	熊本県球磨郡水上村(不土野峠付近)	宮崎県東臼杵郡椎葉村	変成岩	固結堆積物	20万分の1表層地質図(熊本県)
146	熊本県人吉市(堀切峠付近)	宮崎県えびの市	固結堆積物	火山岩	20万分の1表層地質図(熊本県)
147	大分県中津市(曾木付近)	福岡県築上郡上毛町	火山灰砂台地	火山岩	5万分の1表層地質図「中津」「耶馬溪」(大分県)
148	大分県日田市(高井岳付近)	福岡県うきは市	扇状地性低地	火山岩	20万分の1表層地質図(大分県)
149	大分県日田市(尾ノ岳付近)	熊本県菊池市	火山岩	火山碎屑岩	20万分の1表層地質図(大分県)
150	大分県竹田市(越敷岳付近)	熊本県阿蘇市 熊本県阿蘇郡高森町	火山岩	火山碎屑岩	20万分の1表層地質図(大分県)
151	大分県佐伯市(五葉岳付近)	宮崎県西臼杵郡日之影町	チャート	石灰岩	5万分の1表層地質図「竹田」(大分県)
152	大分県佐伯市(宗太郎付近)	宮崎県延岡市	固結堆積物	変成岩	5万分の1表層地質図「熊田、三田井」(大分県)
153	大分県佐伯市(宗太郎付近)	宮崎県延岡市	火山岩	火山碎屑物	20万分の1表層地質図(大分県)
154	大分県佐伯市(陸地峠付近)	宮崎県延岡市	固結堆積物	変成岩	20万分の1表層地質図(大分県)
155	宮崎県西臼杵郡日之影町(新百姓山付近)	大分県佐伯市	変成岩	固結堆積物	5万分の1表層地質図「三田井、高森」(宮崎県)
156	宮崎県西臼杵郡日之影町(夏木山付近)	大分県佐伯市	固結堆積物	石灰岩	20万分の1表層地質図(宮崎県)
157	宮崎県延岡市(桑原山付近)	大分県佐伯市	変成岩	火山岩	5万分の1表層地質図「熊田」(宮崎県)
158	宮崎県延岡市(黒岩山付近)	大分県佐伯市	変成岩	深成岩	5万分の1表層地質図「熊田」(宮崎県)

NO.	接合箇所(修正した側)	接合箇所(修正しない側)	接合前の属性	接合後の属性	参考資料
159	宮崎県延岡市(黒岩山付近)	大分県佐伯市	変成岩	火山碎屑物	5万分の1表層地質図「熊田」(宮崎県)
160	宮崎県西臼杵郡高千穂町(河内付近)	熊本県阿蘇郡高森町	火山碎屑物	固結堆積物	5万分の1表層地質図「三田井、高森」(宮崎県)
161	宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町(小川岳付近)	熊本県上益城郡山都町	固結堆積物	深成岩	20万分の1表層地質図(宮崎県)
162	宮崎県東臼杵郡椎葉村(向坂山付近)	熊本県上益城郡山都町	固結堆積物	深成岩	20万分の1表層地質図(宮崎県)
163	宮崎県東臼杵郡椎葉村(銚子笠付近)	熊本県八代市	固結堆積物	石灰岩	20万分の1表層地質図(宮崎県)
164	宮崎県東臼杵郡椎葉村(不土野峠付近)	熊本県球磨郡水上村	変成岩	固結堆積物	20万分の1表層地質図(宮崎県)
165	宮崎県えびの市(函の野付近)	熊本県人吉市	火山岩	半固結・固結堆積物	20万分の1表層地質図(宮崎県)
166	宮崎県えびの市(韓国岳付近)	鹿児島県霧島市	火山碎屑物	火山岩	20万分の1表層地質図(宮崎県)
167	宮崎県都城市(関の尾付近)	鹿児島県曽於市	火山灰砂台地	扇状地性低地	20万分の1表層地質図(宮崎県)
168	宮崎県都城市(関の尾付近)	鹿児島県曽於市	火山碎屑物	火山灰砂台地	20万分の1表層地質図(宮崎県)

資料3-1 追加採用した災害一覧【地震】

No.	名称	発生年月日	最大震度	都道府県	マグニ チュード	深さ (km)	震源
1	昭和53年(1978)宮城県沖地震	昭和53年6月12日	5	宮城県	7.4	40	宮城県沖
2	昭和57年(1982)浦河沖地震	昭和57年3月21日	6	北海道	7.1	40	浦河沖
3	昭和58年(1983)日本海中部地震	昭和58年5月26日	5	秋田県	7.7	14	秋田県沖
4	平成5年(1993)釧路沖地震	平成5年1月15日	6	北海道	7.5	101	釧路沖
5	平成5年(1993)北海道南西沖地震	平成5年7月12日	5	北海道	7.8	35	北海道南西沖
6	平成6年(1994)北海道東方沖地震	平成6年10月4日	6	北海道	8.2	28	北海道東方沖
7	平成6年(1994)三陸はるか沖地震	平成6年12月28日	6	青森県	7.6	0	三陸沖
8	平成7年(1995)兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)	平成7年1月17日	7	兵庫県	7.3	16	大阪湾
9	平成9年(1997)鹿児島県北西部地震	平成 9年5月13日	6弱	鹿児島県	6.4	9	鹿児島県薩摩地方
10	平成10年(1998)岩手県内陸北部地震(岩手山南西地震)	平成10年9月3日	6弱	岩手県	6.2	8	岩手県内陸北部
11	平成12年(2000)三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする地震	平成12年7月 1日	6弱	東京都	6.5	16	新島・神津島近海
12		平成12年7月15日	6弱		6.3	10	新島・神津島近海
13		平成12年7月30日	6弱		6.5	17	三宅島近海
14	平成12年(2000)鳥取県西部地震	平成12年10月 6日	6強	鳥取県、島根県	7.3	9	鳥取県西部
15	平成13年(2001)芸予地震	平成13年3月24日	6弱	広島県	6.7	46	安芸灘
16	平成15年(2003)宮城県沖を震源とする地震(三陸南地震)	平成15年5月26日	6弱	岩手県、宮城県	7.1	72	宮城県沖
17	平成15年(2003)宮城県北部を震源とする地震	平成15年7月26日	6強	宮城県	6.4	12	宮城県中部
18	平成15年(2003年)十勝沖地震	平成15年9月26日	6弱	北海道	8.0	45	北海道 十勝沖
19	平成16年(2004年)新潟県中越地震	平成16年10月23日	7	新潟県	6.8	13	新潟県中越地方
20	平成17年(2005)福岡県西方沖を震源とする地震	平成17年3月20日	6弱	福岡県	7.0	9	福岡県北西沖
21	平成17年(2005)宮城県沖を震源とする地震	平成17年8月16日	6弱	宮城県	7.2	42	宮城県沖
22	平成19年(2007)能登半島地震	平成19年3月25日	6強	石川県、富山県	6.9	11	能登半島沖
23	平成19年(2007)新潟県中越沖地震	平成19年7月16日	6強	新潟県	6.8	17	新潟県上中越沖
24	平成20年(2008)岩手・宮城内陸地震	平成20年6月14日	6強	岩手県、宮城県	7.2	8	岩手県内陸南部
25	平成20年(2008)岩手県沿岸北部を震源とする地震	平成20年7月24日	6弱	岩手県	6.8	108	岩手県沿岸北部
26	平成21年(2009)駿河湾を震源とする地震	平成21年8月11日	6弱	静岡県	6.5	23	駿河湾

資料3-2 追加採用した災害一覧【台風・豪雨】

No.	名称	発生年月	発生地域
1	平成5年(1993)8月豪雨	平成5年7月31日～8月7日	鹿児島県
2	平成12年(2000)9月停滞前線、台風第14・15・17号	平成12年9月8日～17日	愛知県
3	平成16年(2004)7月新潟・福島豪雨	平成16年7月	新潟県
4	平成16年(2004)7月福井豪雨	平成16年7月	福井県
5	平成16年(2004)10月台風第23号、前線	平成16年10月	兵庫県
6	平成17年(2005)9月台風第14号、前線	平成17年9月	広島県、山口県
7	平成18年(2006)5月岐阜県揖斐川町東横山地すべり	平成18年5月	岐阜県
8	平成18年(2006)6月沖縄県中城村地すべり	平成18年6月	沖縄県
9	平成18年(2006)7月豪雨	平成18年7月	福井県、長野県、京都府、島根県、 岡山県、熊本県、鹿児島県
10	平成19年(2007)7月台風第4号と梅雨前線による大雨と暴風	平成19年7月	熊本県
11	平成20年(2008)8月末豪雨	平成20年8月	愛知県
12	平成21年(2009)7月中国・九州北部豪雨	平成21年7月	山口県
13	平成21年(2009)8月熱帯低気圧・台風第9号による大雨	平成21年8月	兵庫県

資料3-3 追加採用した災害一覧【土砂災害】

No.	災害名称	発生年月日	発生場所	人的被害	誘因	現象
1	竜ヶ水の崩壊	昭和52年(1977)6月	鹿児島市吉野町竜ヶ水	9名	降雨	崩壊
2	見高入谷地震崩壊	昭和53年(1978)月	静岡県賀茂郡河津町	7名 (地区で25)	地震	崩壊
3	妙高土石流	昭和53年(1978)5月	新潟県中頸城郡妙高高原町新赤倉	13名	融雪	土石流
4	仙台地震による地すべり	昭和53年(1978)6月	宮城県仙台市太白区緑が丘	29名	地震	地すべり
5	日高の崖くずれ	昭和56年(1981)8月	北海道日高支庁門別町、新冠町、静内町	5名	豪雨	崩壊
6	三重崩壊	昭和57年(1982)7月	三重県一志郡美杉村、嬉野町	8名	台風、低気圧	崩壊
7	玉ノ木地すべり	昭和60年(1985)2月	新潟県西頸城郡青海町玉ノ木	10名	急傾斜地工事と融雪水	地すべり
8	千葉東方沖地震	昭和62年(1987)2月	千葉県長生郡長南町	1名	地震	崩壊
9	島根豪雨災害	昭和63年(1988)7月	島根県浜田市、那賀郡三隅町	4名	梅雨前線	崩壊
10	広島豪雨災害	昭和62年(1987)7月	広島県山県郡加計町	10名	梅雨前線	崩壊、土石流
11	越前海岸岩盤崩落	平成元年(1989)7月	福井県丹生郡越前町玉川	15名	降雨	崩壊
12	蟹ヶ谷崖くずれ	平成元年(1989)8月	神奈川県川崎市高津区蟹ヶ谷	6名	降雨	崩壊
13	丸尾地すべり	平成元年(1989)9月	長崎県南松浦郡新魚目町	4名	豪雨	地すべり
14	根子岳崩壊	平成2年(1990)7月	熊本県阿蘇郡一宮町	8名	豪雨	崩壊、土石流
15	奄美大島の崩壊	平成2年(1990)9月	鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋	11名	台風	崩壊、土石流
16	美呂泊崩壊	平成2年(1990)11月	北海道茅部郡南茅部町美呂泊	2名	連続降雨	崩壊
17	奥尻島地震崩壊	平成5年(1993)7月	北海道奥尻郡奥尻町	30名	地震	崩壊
18	鹿児島豪雨崩壊	平成5年(1993)8月	鹿児島市周辺地域	49名	豪雨	崩壊
19	竹原市忠海町崩壊	平成5年(1993)8月	広島県竹原市忠海町	1名	豪雨	崩壊
20	針原川土石流	平成9年(1997)7月	鹿児島県出水市境町針原地区	21名	梅雨前線	崩壊、土石流
21	広島豪雨による土石流	平成11年(1999)6月	広島県広島市安佐北区、佐伯区、安佐南区	5名	豪雨	崩壊、土石流

資料3-4 追加採用した災害一覧【竜巻】

No.	現象 区別	発生日時	発生場所	被害幅m	被害長さKm	主な被害状況				総観場
						死者	負傷者	住家全壊	住家半壊	
1	竜巻	昭和54年(1979)9月4日13時27分	愛知県 名古屋市	50以下	15.0～19.0	1	5	0	4	台風・局地性じょう乱
2	竜巻	昭和55年(1980)8月19日4時頃	千葉県 (海上)	不明	不明	1	不明	0	0	南岸低気圧・停滞前線
3	竜巻	昭和56年(1981)6月29日15時35分頃	佐賀県 佐賀郡川副町	50～60	10	0	31*	0	0	梅雨前線
4	竜巻	昭和58年(1983)9月25日15時頃	沖縄県 伊是名村	50	2.0～3.0	0	29*	18*	11*	台風
5	塵旋風(つむじ風を含む)	昭和59年(1984)4月14日14時頃	北海道十勝支庁 士幌町	0～10	0.0～0.1	1	1	0	0	移動性高気圧・寒気の移流
6	竜巻	昭和60年(1985)8月12日9時頃	宮崎県 児湯郡新富町	200	10	0	14	3	12	台風・暖気の移流
7	竜巻	昭和60年(1985)10月5日18時45分頃	高知県 高知市	300	4	0	29	1	28	台風・大陸高気圧・暖気の移流
8	竜巻	昭和63年(1988)9月25日9時40分頃	和歌山県 串本町	30～100	10	0	20	0	19	寒冷前線・暖気の移流
9	竜巻	平成2年(1990)2月19日15時15分頃	鹿児島県 枕崎市	200	3.0～4.0	1	18	29	88	寒冷前線・暖気の移流・その他(低気圧)
10	竜巻	平成2年(1990)4月3日22時15分頃	沖縄県 国頭郡金武町	150	1.5	0	16	0	0	寒冷前線
11	竜巻	平成2年(1990)9月19日22時20分頃	栃木県 壬生町	150	3.5	0	11	33	23	台風・寒冷前線
12	竜巻	平成2年(1990)12月11日19時13分	千葉県 茂原市	500～1200	6.5	1	73	82	161	暖気の移流・気圧の谷・寒冷前線
13	竜巻	平成6年(1994)8月20日10時18分	沖縄県 伊良部町	150以下	8.5	0	14	1	34	台風
14	ダウンバースト	平成6年(1994)9月8日14時30分頃	埼玉県 美里町	1500	1.5	0	73	1	0	雷雨(熱雷)・寒気の移流
15	ダウンバースト	平成8年(1996)7月15日14時50分	茨城県 下館市	1500～3000	2.5～4.0	1	19	1	69	停滞前線・寒気の移流・雷雨(熱雷を除く)
16	竜巻	平成9年(1997)10月14日13時45分	長崎県 杵岐郡郷ノ浦町	100	5	1	0	0	0	寒冷前線・局地性じょう乱・暖気の移流
17	竜巻	平成10年(1998)2月14日19時55分	沖縄県 竹富町	50	0.2	0	13	0	0	寒冷前線
18	竜巻	平成10年(1998)9月21日11時30分頃	埼玉県 深谷市	10～100	18	0	10	0	6	台風
19	竜巻	平成11年(1999)9月24日8時頃	山口県 小野田市	100～200	5	0	13	-	-	台風
20	竜巻	平成11年(1999)9月24日11時7分	愛知県 豊橋市	50～550	18	0	415	40	309	台風
21	竜巻	平成11年(1999)9月24日12時10分	愛知県 小坂井町	200以下	8	0	38	1	2	台風
22	竜巻	平成14年(2002)7月10日16時00分頃	埼玉県 深谷市	100～150	4.5	0	11	7	0	台風・局地性じょう乱
23	ダウンバースト	平成15年(2003)10月13日15時30分頃	茨城県 神栖町	1000～3000	6.5	2	7	不明	不明	その他(低気圧)・寒冷前線
24	竜巻	平成16年(2004)6月27日7時17分頃	佐賀県 佐賀市	200～400	8	0	15	15	25	梅雨前線
25	その他(不明を含む)	平成17年(2005)12月25日19時10分頃	山形県 酒田市	100	9	5	33	0	0	寒冷前線
26	ガストフロント	平成19年(2007)4月28日15時20分頃	東京都 江戸川区	不明	不明	0	21	0	0	その他(低気圧)
27	ガストフロント	平成20年(2008)7月27日12時50分頃	福井県 敦賀市	400～600	2.0～3.0	1	9	0	0	停滞前線・暖気の移流
28	竜巻	平成21年(2009)7月27日14時頃	群馬県 館林市	50	6.5	0	21	14	24	暖気の移流

資料3-5 追加採用した災害一覧【火山】

No.	噴火年月日	火山名	取得項目	犠牲者(人)	備考
1	平成2年(1990)11月17日～平成7年(1995)2月	雲仙普賢岳	全期間の火砕流流下範囲	死者40、不明3	平成3年(1991)6月3日の火砕流で人的被害発生

資料4 引用資料公開機関のホームページアドレス一覧

公開機関	取得内容(情報の表題)	アドレス	災害種別	災害名(カッコの番号は追加した災害一覧参照)
国土地理院	災害概況図・災害状況図	http://www.gsi.go.jp/bousai.html	地震	(19)、(20)、(22)～(24)、(26)
	被害状況分布図・災害概況図		台風・豪雨	(3)、(4)、(6)、(7)～(9)、(10)、(12)
	液状化現象の発生箇所(鳥取県中海周辺)	http://www1.gsi.go.jp/geowww/saigaikiroku/0010-tottorijsin-hp/zu-2.jpg	地震	(14)平成12年(2000)鳥取県西部地震
	東海豪雨災害・浸水状況図・新川周辺・	http://www1.gsi.go.jp/geowww/saigaikiroku/0009-nagoya/Topindex.html	台風・豪雨	(2)平成12年(2000)9月停滞前線、台風第14・15・17号(東海豪雨を含む)
	災害状況図	http://www1.gsi.go.jp/geowww/saigaikiroku/0607-h18ooame/20060728index_h18-7gouu.html	台風・豪雨	(9)平成18年(2006)7月豪雨
気象庁	過去の地震災害(1995年以前)	http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/higai/higai-1995.html	地震	
	日本付近で発生した主な被害地震(1996年以降)	http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/higai/higai1996-new.html		
	震度データベース検索	http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/shindo_db/shindo_index.html	地震	震央位置
	過去の主な火山災害一覧	http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/kaisetsu/volcano_disaster.htm	火山	
	災害をもたらした気象事例	http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/index2.html	台風・豪雨	
		http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/index.html		
	気象庁が命名した気象現象	http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/meimei/meimei2.html	台風・豪雨	
	気象庁が命名した地震・火山現象		地震・火山	
	津波現地調査	http://www.jma.go.jp/jma/press/0310/06a/tsunami031006.pdf	地震	(18)平成15年(2003年)十勝沖地震
	竜巻等の突風データベース	http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/tornado/index.html	竜巻	(1)～(25)
北海道奥尻町	蘇る夢の島！北海道南西沖地震災害と復興の概要	http://www.town.okushiri.lg.jp/bousai_kyukyuu/nansei/nansei004.html	地震	(5)平成5年(1993)北海道南西沖地震
防災科学研究所	1994年北海道東方沖地震災害調査報告	http://www.bosai.go.jp/library/pub/natural_disaster/PDF/01-37/33/33.pdf	地震	(6)平成6年(1994)北海道東方沖地震
地震調査研究推進本部	平成6年(1994年)三陸はるか沖地震による被害状況	http://www.jishin.go.jp/main/nihonjishin/2010/tohoku.pdf	地震	(7)平成6年(1994)三陸はるか沖地震
岩手県盛岡広域振興局土木部	岩手県内陸北部地震(岩手山南西地震)と災害復旧工事	http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=1021&of=1&ik=3&pnp=70&pnp=972&pnp=1021&cd=2893	地震	(10)平成10年(1998)岩手県内陸北部地震(岩手山南西地震)
広島県土木局土木整備部砂防課	芸予地震 呉市被害分布図	http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/html/help/sabo/pdf/203_H12geiyo.pdf	地震	(15)平成13年(2001)芸予地震
防災科学研究所	主な被害調査箇所	http://www.kedm.bosai.go.jp/japanese/topics/2000526sanrikumimamijiis hin/report_team3.pdf	地震	(16)平成15年(2003)宮城県沖を震源とする地震(三陸南地震)
鹿児島県土木部砂防課・河川課	過去災害情報表示一覧表	http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/bousai/index_menu.html	台風・豪雨	(1)平成5年(1993)8月豪雨 ほか
愛知県岡崎市	浸水実績図	http://www.city.okazaki.aichi.jp/menu7128.html	台風・豪雨	(2)平成12年(2000)9月停滞前線、台風第14・15・17号(東海豪雨を含む) (11)平成20年(2008)8月末豪雨
兵庫県県土整備部県土企画局技術企画	平成16年災害復興誌	http://web.pref.hyogo.lg.jp/wd03/wd03_000000126.html	台風・豪雨	(5)平成16年(2004)10月台風第23号、前線
国土交通省砂防部	平成21年の土砂災害	http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h21dosh/h21doshasaigaiyou.pdf	台風・豪雨	(12)平成21年(2009)7月中国・九州北部豪雨
兵庫県県土整備部土木局河川計画室	平成21年8月9日～10日の豪雨について	http://web.pref.hyogo.jp/contents/000134053.pdf	台風・豪雨	(13)平成21年(2009)8月熱帯低気圧・台風第9号による大雨
防災科学研究所	既往斜面災害の発生状況一覧表	http://lsweb1.ess.bosai.go.jp/disaster/index.html	土砂災害	(1)～(21)
内閣府	被害をもたらした1993年の主な大火砕流流出情報	http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/kyoukun/rep/1990-unzenFUNKA/5_chap1.pdf	火山	(1)雲仙普賢岳噴火
	宝永噴火による降灰分布図	http://www.bousai.go.jp/fujisan/h_map/kentou/interim_report/03.pdf	火山	旧方式地域で県ごとに取得されていたが、新たに県を跨って取得